

## 石部地域旧東海道沿道地区

区域：市道石部東線落合川橋から栗東市との市境までの区間で、道路境界から 25 mの範囲を区域とします。

### (1) 景観づくりの方針

**【石部宿の歴史と未来をつなぐ、にぎわいある今を映す街並みづくり】**  
 ～先人が積み重ねてきた各時代を映す街並み、社寺、祭の風景の上に、  
 百年先にも資産・財産となる質の高い営みを積み重ねる景観づくり～

- ・東海道の宿場として栄えた歴史的な雰囲気大切にしつつ、時代に合わせて更新される街並みの積み重ねにより、百年先にも誇りをもって住み継ぐことのできる美しい景観を目指します。
- ・街道の沿道に住む人、街道を行き交う人により育まれた豊かな文化が感じられる名所旧跡や、伝統的な様式を取り入れた風格を感じさせる建築物、歴史ある祭などの歴史を感じさせる地域資源を大切に継承し続けます。
- ・店舗や戸建住宅、集合住宅等、多様な形態の建築物が調和を保ちながら、歴史ある石部の活気を感じさせる景観の創造を目指します。



**【石部宿に暮らす人々、行き交う人々にとって魅力ある共有空間づくり】**  
 ～宿場町に暮らす人々の“営み”と“おもてなし”が行きかう  
 人々の心とも響き合う景観づくり～

- ・地域に暮らす人々に大切に伝えられてきた伝統的な祭事の舞台、住まう人の丁寧な暮らしぶりが感じられる玄関まわりのしつらい、四季折々の変化を感じながら散策を楽しむことができる場として東海道・石部宿の価値を見つめ直し、住民だけでなく来訪者にとっても魅力ある空間づくりを目指します。
- ・駅や商業施設を活かした利便性の高い、車と歩行者が安全安心に通行できる、暮らしやすいまちを目指します。
- ・幅広い世代の住民が互いに協力し、暮らしの中で誰もが活躍できるまちづくりを目指します。



# 湖南省景観計画区域図

